



建物の敷地内の空間を歩道と連続させ木陰とベンチを配置することで、建物利用者や歩行者も心地よい休息が可能な空間をつくっている。アルコーブ状に建物側へ深く呼び込むような広がりがあり、公共施設による地域景観への貢献の一つのモデルとなるものである。

## 60 沖縄職業総合庁舎の 沿道空間

(おもろまち1-3-25)

所有者：①沖縄職業総合庁舎  
②沖縄県  
③独立行政法人雇用・  
能力開発機構沖縄センター  
④独立行政法人高齢・  
障害者雇用支援機構 沖縄障害者  
職業センター  
設計者：沖縄総合事務局 開発建設部  
株式会社 国建  
施工者：株式会社フジタ九州支店